

2022年9月1日  
日本郵便株式会社  
東海支社

## 広告付年賀はがき（エコ年賀はがき）の発行および販売

日本郵便株式会社東海支社（愛知県名古屋市、支社長 中井 克紀）は、通常の年賀はがきより5円お得な広告付年賀はがき（エコ年賀はがき）を、下記のとおり発行および販売します。

### 記

#### 【広告主 愛知県春日井市】

発行年月日	2022年11月1日（火）
販売場所	愛知県春日井市、小牧市、瀬戸市、清須市、長久手市、日進市、尾張旭市、豊明市、北名古屋市、東郷町、豊山町の全郵便局および郵便切手類販売所 ならびに名古屋市中村区の一部の郵便局 ※一部の簡易郵便局および一部の郵便切手類販売所は除きます。 ※販売郵便局一覧は別添のとおりです。
発行枚数	30万枚
広告主の企画意図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【春日井市制80周年】 春日井市は、2023年6月1日に市制80周年を迎えることから、その節目を記念するとともに、広くPRするもの。</li> <li>・【道風（とうふう）くん】 春日井市のマスコットキャラクター。モチーフは、平安時代の三蹟の一人「小野道風（おののとうふう）」。</li> <li>・【書のまち春日井】 古くから、小野道風は春日井市で生まれたと言い伝えられており、書道が盛んな土地柄となった。春日井市では、この文化的伝統を大切にし、「書のまち春日井」をキャッチフレーズに書道文化の振興に力を入れている。なお、「書のまち春日井」と「迎春」の字は、春日井市美術協会会長で、書家の中村立強（りっきょう）氏の作品。</li> <li>・【サボテンのまち春日井】 春日井市は全国的にも珍しいサボテンを種から育てる実生栽培が盛んで、日本有数のサボテンの生産地である。そのため、お正月の雰囲気を出すために採用した門松と鏡餅のイラストもサボテンをモチーフにした。</li> </ul>
料額印面	うさぎ
用紙	インクジェット紙
販売価格	58円

※はがき全体の意匠（デザイン）は別紙をご覧ください。

※通信販売は行いません。

※初日印押印サービス（郵頼を含む）は行いません。

<p><b>【報道関係の方のお問い合わせ先】</b> 日本郵便株式会社 東海支社 経営管理部（企画調整担当） 電話：（直通）052-446-8210 （F A X）052-446-8218</p>	<p><b>【お客さまのお問い合わせ先】</b> 日本郵便株式会社 東海支社 郵便・物流営業部（窓口営業担当） 電話：（直通）052-446-8182 （F A X）052-446-8187</p>
--	---